

新型コロナウイルス感染症への緊急対策一般会計補正予算等関連事業

1 ICTを活用したオンライン教育の推進（111.7億円）

（都立学校）

都立学校において、民間の学習支援クラウドサービスの活用やネットワーク環境が整っていない生徒への臨時休業中のモバイルルータの貸出しなどを実施し、オンラインでの学習支援を可能とするとともに、個に応じた学びが全校で実施できるよう基盤となる環境整備を行う。また、都立中学校及び中等教育学校前期課程における生徒1人1台端末整備を前倒して実施するとともに、オンライン学習の定着と加速化に向けて都立学校へのモバイルルータの配備を推進する。

（区市町村立学校）

区市町村立学校における臨時休業中のICTを活用した学習環境の整備を支援するとともに、全区市町村立学校で今年度中に通信基盤整備が完了できるよう国のGIGAスクール構想を活用した整備への支援を前倒して行う。また、学習用PC等が家庭にない児童・生徒に対して、区市町村の学校配備端末を活用してもなお不足する台数を都が緊急で貸し出すとともに、モバイルルータの貸出しについて支援する。

2 小学生向けの生活・学習番組の放映（2.8億円）

臨時休業中の子供たちの生活や学習の習慣付けを支援するため、小学生向けテレビ番組を放映する。

3 学校における感染症予防対策（46.7億円）

（都立学校）

マスクや手指消毒液、非接触型体温計など、都立学校における保健衛生用品を整備し、サーモグラフィーやアクリル板など感染症対策用品について整備を進める。

（区市町村立学校）

区市町村立学校における感染症予防のための保健衛生用品の整備や、サーモグラフィーやアクリル板など感染症対策用品について、区市町村立学校での整備を支援する。

4 「昼食」提供支援（2.2億円）

（都立学校）

臨時休業中に、都立特別支援学校において学校給食に代わる「昼食」を提供する場合に、食材費の一部を支援する。

（区市町村立学校）

臨時休業中に、児童・生徒の居場所の確保等を行い、その一環として各学校において「昼食」を提供する場合、それに伴う経費の一部について区市町村へ補助を実施する。

5 都立学校における修学旅行等の中止や延期に係る追加的費用への支援（0.5億円）

臨時休業等に伴う修学旅行等の中止や延期に係る追加的費用について、保護者の経済的な負担軽減を図るための支援を実施する。